

# minokamo

暮らしの情報紙 広報みのかも

2019

8

No.1034

SPECIAL EDITION 特集

## 身近な地域コミュニティ



逍遙生誕160年  
坪内逍遙博士生誕之地

# minokamo

## NEWS & TOPICS

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

また、その他の話題はブログ「みのかも取材日記」(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi21minokamo/>)でも紹介しています。

6/15 名城大学×美濃加茂市 実践型教育プログラム「CBML」開始  
理想的なまちづくりの追求と実現に向けて

名城大学都市情報学部の学びのコミュニティ創出支援事業プログラム「CBML」の一環で、学生らが市内でフィールドワークを行いました。今後、学生らはフィールドワークやグループワークなどを通し、さまざまな視点から美濃加茂市の「住みよさ」を検証するとともに、市が提供するテーマに分かれて、住みよさの向上に向けた課題解決の提案に取り組んでいきます。



6/17 総務省「はばたく中小企業・小規模事業者300社」  
特殊表面研磨加工技術の(株)美光技研を選定

6月4日に総務省が公表した「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に、野笛町の(株)美光技研が選定されたことを受け、同社の和田昇悟代表取締役社長が伊藤誠一市長にその喜びを報告しました。

ITの積極的利用による業務効率化をはじめ、専門性の向上や多能工化など生産性向上に対する同社の取り組みが評価され、今回選出されたものです。和田代表取締役社長が「現在試作している技術も合わせて頑張りたい」と喜びを語ると、伊藤市長は「世界でこのまちだけにある素晴らしい技術であり、市の誇りでもある」と祝福しました。



6/22 少年の主張 美濃加茂大会  
若い感性で感じ、考えたことを声に

文化会館ホールで「少年の主張」を開催し、市と富加町の4中学校から代表8人が出場して、日々の生活で感じたことなどを発表しました。

審査の結果、最優秀賞には「父の個性」と題して発表した東中学校2年生の座間彩心さんを選出。座間さんは、事故で指を失って障がい者となった父を見つめ「障がいも個性。全ての個性が大事にされる世の中に」と発表しました。

